

＊ 会員 動向 ＊

(アンケートから)

昭和三十一年末に行つたアンケートの結果から要点を記する。三十一年一月末での回収は八〇(答返数二〇五)。記述の順序は、氏名・所属機関の次に、(1)現在の研究テーマ。(2)昭三一年に行つた調査のテーマと調査地。(3)昭三一年度中の執筆著書・論文。(4)本年度の研究テーマ。(5)来年度の調査予定テーマ及び調査地。相異の他、記入のないものはその部を省略してあります。

(事務局)

岩谷清次(北海道立資料館) (1)北海道における農村社会構造(2)大田作野村の村落構造(上川郡野村) (3)農産部等の村落構造 (内市勇包) (4)「環・環」言と農村社会構造 (北海道大学研究部) (5)「研究」(6)研究所の共同研究テーマとしての「共同」(7)共同経営と本来の農村共同等との関係(8)会場の経済学偏向(9)会員の社会学的傾向をなくしたい。それには相互の学問についてもっと理解を深めることが必要。

※市賀喜左衛門(北海道教育大) (1)郷守の祭祀組織と村の政治組織(村落構造と政治組織の問題) (2)村落共同体と家(村研年報3) (3)1と同じ(4)部落における祭祀組織と村落構造(長野県諏訪部の一部) (5)各地方の会員がも

つと熱心に意見を發表し連絡を密にし研究上の協力ができるようにしたい。各地で時々研究集会を開いてほしい。研究通信をもっと利用してほしい。

※森藤野一郎(名古屋大) (1)同族神祭を中心としてみた同族結合(2)同上(岐阜県森郡明智町及周辺) (3)「同族神を中心とした同族結合」(プリント35・6) (4)1の継続(5)会費を倍額してもよいから研究通信を充実。会員研究テーマの要約をのせ意見交換の便宜を計つてほしい。有名学者向けの機関紙にしたい。

※井藤陸平(金沢大) (1)農村習俗(石川県江沼郡南郷村) (2)面接調査員の解答に及ぼす影響(同県石川郡林中村) (3)農村習俗に関する農行動制約要因の研究(金沢大法文学部論集1・12) (4)農村調査における標準化的尺度の作製(5)部落に關する標準化的尺度の作製(未定)。

※生田清(米子西高) (1)米津放部落の歴史と社会(一部) (2)日本評論新社会(3)水をはびくる村落間の緊張(4)同上(鳥取県西伯郡津本町・半川用水) (5)年間に亘つてこの世話は事務局に氣の毒。村研はむしろ集中的に年一回の大会を親睦と研議を兼ね有効にやりたい。そのためには次回は是非二日間の開催を望む。

※岸島盛光(人音高) (1)農村社会(2)農村社会の社会成層と世論構造(熊本県球磨郡須藤村) (3)「須藤村」(4)農村社会(5)農村社会

院・20年定) (4) 1. ... (5) 共通認識が  
かかるアンケートを通じて整理されるのに賛  
成 梅造の問題もだがサイコロシイやパー  
スナリナイ等上部梅造の問題も取上げてほし  
い。

※内山政照(農業経済) (1)農村文化(2)農村文  
化 農業普及事業を通して(静岡県 原郡  
五和村) (3)「土壌調査活動と農民の反応」  
(岐阜) (4)「山漁村文化協会31・4」(4)農村文  
化 農民とマス・コミュニケーション(5)同  
上(石川県金沢市 外)

※江沢繁(北海道学芸大) (1)北海道僻地の社  
会構造に関する研究(2)同上(北海道 樺那大  
樽村) (3)「同上」(学芸大僻地教育研究要  
6予定) (4)1の継続(5)同上  
※小川徹(法政大) (3)「日本文化風土記」(

河田書房・七巻)(4)村社会  
※大内方(東京大社研) (1)農業協同組合論(2)  
農村財政(長野県 科郡 生町) (3)日本資本  
主義の成立II(東大出版会)「農民層の分  
解に關する一試論(経済学論集2・3・4)  
「日本農学の停滞性」(経済評論5・10)

※大政等一(大阪市大) (1)「農村改造論」(服  
従的行動の研究」(市大人文研究31・1) (5)  
機業あれば農村における集団改造の問題を考  
らたい。いつかそういうテーマを取上げて  
ほしい。  
※大山彦一(鹿児島大) (1)「マヤの研究」(2)  
「鳥の村落社会構造」(2)鳥の村落社会  
会に於ける諸問題(訪問稿)(鹿児島大鳥部

十鳥) 3年度日本社会学会大会報告(3)「  
ロと其社会的基礎」(西部社会学会研究通信  
4)「シニグと其社会的基礎」(鹿児島大研  
究紀要(社会) 31・9)「習美大島の社会構  
造 人類科学」(「日本社会学への反省」)  
林 海運(歴史学) (3)「日本社会学への反省」  
野間隆とマヤ共同体。大島郡喜界島及与論  
島の社会構造(同上)(鳥根県隠岐島) 同上  
鹿児島県大島郡喜界島及与論島(6)村研は集  
団制の美質を發揮しようとする努力はしてい  
るが、事実はずと言つてみたい位僻地に  
は資格が不備なように感じる。この点留意  
された。

※加藤正泰(中央大) (1)「フランス社会学」(3)  
「放送教育論」(中央文学部紀要3・3) (3)「  
と同じ。  
※清生正男(明治大) (1)「親族組織」(2)「美大島  
會界島」九学会共同調査(3)「社会学構  
造資料」(敬文堂3・4) (4)1と同じ。  
※川村二(愛知大) (1)「村民・市民の伝統的  
規範」(2)「愛知県上津貝村及樽橋市」(3)「  
価値体系への社会学的接近」(愛大文学論  
文) (4)「家族にかんする伝統的規範について」  
(同上) (5)1と同じ(5)概念の明確化。手  
続の整理。方法論的反省。

※宮野正(福島大) (1)「村落共同体の構造」  
近代社会におけるピュロクラシーの構造(2)地  
方社会の村落構造(宮城県女川町塚浜) 町村  
会における支配層の動向(宮城県白石市大  
秋田県大越村) (3)「新郷社会学」(共

著) (東北文壇図書出版社31・4)「社会科  
学における普遍的認識と個別化の認識」(福  
島大学社会学部論集7)「旧大平村の合併專  
情」(社会学研究11) (4)同上(5)地先漁村の村落  
構造(女川町塚浜)  
※木下彰(東北大) (1)「農業における潜在失業  
問題」(2)「農業水利構造と農地改良」(採草地利  
用水利)木炭生産流通構造(宮城県登米郡中田沼  
町) (3)「農業水利調査報告」(農林省農林経  
済局31・3)「木炭流通機構調査報告」(農  
村省林野庁31・5)「水田単作地帯における  
農業生産力と資本蓄積」(日本銀行31・9)  
「新築村建設政策批判」(農業及園芸32・2)  
(4)1のまとめ(5)「農業水利」(新潟県中津原郡  
穂田郷、大阪府下海池地帯)「採草地利利用構  
造」(宮城県下の河川湿地利用地帯) (6)「採草  
地共同調査について」(通信2)「原産者提案の本  
質」(共同調査に賛成)「このため文部省科  
研補助金申請に賛成」(緊急手配されんこと  
を豫言する) 各支部単位に配分し共同テ  
マで調査し報告会を大会に合せて行う。刊  
行助成と同じやり方で尽力を乞う。

※北川隆吉(青森県庁) (1)別になし  
※及不労働組合(2)「労働者の福利」(新潟県十日  
町市) 村落構造について(鹿児島県 美水良  
部島) 近代技術と労働(静岡県佐久間秋葉々  
々) (3)「戦后時社会の分析・産業労働」(社  
会学評論)「小島園をめぐる問題」(思想

院・20年定) (4) 1. ... (5) 共通認識が  
かかるアンケートを通じて整理されるのに賛  
成 梅造の問題もだがサイコロシイやパー  
スナリナイ等上部梅造の問題も取上げてほし  
い。

※内山政照(農業経済) (1)農村文化(2)農村文  
化 農業普及事業を通して(静岡県 原郡  
五和村) (3)「土壌調査活動と農民の反応」  
(岐阜) (4)「山漁村文化協会31・4」(4)農村文  
化 農民とマス・コミュニケーション(5)同  
上(石川県金沢市 外)

※江沢繁(北海道学芸大) (1)北海道僻地の社  
会構造に関する研究(2)同上(北海道 樺那大  
樽村) (3)「同上」(学芸大僻地教育研究要  
6予定) (4)1の継続(5)同上  
※小川徹(法政大) (3)「日本文化風土記」(

河田書房・七巻)(4)村社会  
※大内方(東京大社研) (1)農業協同組合論(2)  
農村財政(長野県 科郡 生町) (3)日本資本  
主義の成立II(東大出版会)「農民層の分  
解に關する一試論(経済学論集2・3・4)  
「日本農学の停滞性」(経済評論5・10)

※大政等一(大阪市大) (1)「農村改造論」(服  
従的行動の研究」(市大人文研究31・1) (5)  
機業あれば農村における集団改造の問題を考  
らたい。いつかそういうテーマを取上げて  
ほしい。  
※大山彦一(鹿児島大) (1)「マヤの研究」(2)  
「鳥の村落社会構造」(2)鳥の村落社会  
会に於ける諸問題(訪問稿)(鹿児島大鳥部



に示す留意している。今後何らかの機会に発表できれば幸である。

山野崎昭夫(東北大) (1)漁村の村落構造(2)町村合併(宮城県小牛田町)漁村の構造(同県安川町御浦) (3)産業構造と集落構造(4)早く共済研究的な課題を打出して大会で成すの討論を行えるようにしたい。

水高野史(男)(愛知学芸大) (1)大都市周辺地域における都市関係(2)同上(名古屋市を中心とする大海三県の巨大工場群致による地域社会の発展)(愛知県豊田市トヨタ自動車) (3)インダの都市と農村(インド北部地方) (4)「大都市外論」(愛知学芸大地理学報告8) (5)「地方都市の構造」(朝倉書店・集落地理講座3・3) (6)「インド紀行」(古今書院・地理3・3)

(7)「1と同じ」(5)中部市の都市圏(愛知県一宮市) (6)地理の立場からすると現在社会は都市と農村の関係が益々密接となり、研究テーマとして両者を分離することは段々困難となり、むしろ無意味と思われる。村研も農村からみた都市化の問題を取上げることが必要。

水内利美(東北大) (1)村落構造の研究(2)産業構造の推移に即応した変動過程の把握を中心とした東北の漁・山・農村について。 (3)「年令集団の研究」(水田耕作村の研究)(宮城県登米郡米山村) (4)「農村の変動」(仙台市中田町) (5)「約講の実態」(宮城福島県下) (6)「漁業と村落」(7)「村研年報3」 (8)「上民俗」(河出書房)

(9)「内縁の社会的実態」(現代家族学講座3)

「教師の社会的地位」(有斐閣31・3) (2)「定額無償経営と決算」(漁船保険中央会31・1) (4)「1の継続的に三陸海村研究の集」 (5)「近 農村の変動」(仙台市中田町) 漁村の社会変動(札幌半島) 契約制の実態(山形宮城県下) (6)「地方別グループ間の連絡を密にし、会全体の運営が活発となるように。」 (7)「調査研究の実情」

宮谷口澄美(岡山大) (1)近世封建社会(備前藩を中心とした) (2)農村機械化の影響(岡山県吉備高松町新池) 近世新田村落構造(岡山県尾道海辺村) (3)「備前藩政の確立」(岡山大学教育学部研究集録31・2) (4)「備前藩の知行制度」(史学研究31・8) (5)「児島藩干拓地における集落と農村経済」(農林省への報告31・3) (6)「備前藩政の総合研究」(特に幕末維新期の動向。児島藩新田村落の構造) (7)「2と同じ」

水内利美(東北大) (1)農村家族構成の変遷 (2)「農村人口と家族構成」(山口県佐波郡島地村) (3)「農村の家庭生活」(山口女子短大研究報告31・3) (4)「農村家族構成」(農村の家庭生活) (山口県美 郡共和村)。

水内利美(東北大) (1)農村社会及び農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

調査(喜界島及本島) (1)「1と同じ」 (2)「1と同じ」 (3)「1と同じ」 (4)「1と同じ」 (5)「1と同じ」 (6)「1と同じ」 (7)「1と同じ」 (8)「1と同じ」 (9)「1と同じ」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

水内利美(東北大) (1)農村社会及農村家族の研究(2)「移民関係調査」(フランク) (3)「移民とフランク」(4)「移民とフランク」(5)「移民とフランク」(6)「移民とフランク」(7)「移民とフランク」(8)「移民とフランク」(9)「移民とフランク」

比較的自由な発表の機会に一日をあてるのも

とすれば、前記の山村のモノグラフを材料として発表できると思ふ。

水野野彦(新潟大) (1)共同体の農民の社会的性格 (2) 農家人口の変動と家族の構造 (新潟県魚沼郡大和村) (3) 村落共同体と家族 (4) と同じ (5) 昨年度の如く狭く規定せず、例へば共同体の諸問題といった程度にしてしほつたらどうか。

※中村正夫(熊本大) (1) 村落構造 (2) 天草郡舊の構造とその史的展開 (熊本県天草郡有明村・旧赤崎村を中心として) (3) 徳川期天草における出稼の諸相 (熊本教育学部紀要32・3予定) (4) 1の継続。 対島村の研究 (天草村研究) (熊本県天草郡有明村及天草村) (5) 対島村 (長崎県上県郡峰村) (6) 村の基本態度としては重要問題を提起して、これに広く会員を包摂されることを望みます。

※長井政太郎(山形大) (1) 接村の成立過程 (2) 山形村の研究 (福島宮城郡山下) 家族農村 (米沢庄内) 在家村落 (山形県下) (3) 「東北の村落」(古今書院3・10) 「在家と村落」(山形大紀要2・2) 「東北の家族村落」(地誌雑誌32・2) 「散村と集村」(河出書房32・3) (4) 東北地方における村を中心として成立せる村落の研究 (5) 散村 (山形県内) (新田村) (6) 散村の研究 (岩手県下) (7) 雑誌を出して下さるよう。 又所々で共同研究をしたら如何。

※西川善介(徳川林政史研) (1) 林野所有と村の歴史的研究 (2) 部落の形成 (千葉県鴨川) (3) 「共有林野の歴史と実態」(林業経済31・6) 「入会権の本質と構相」(歴史の部) 林野庁31・3 (4) 1と同じ。 志田春彦(和歌山大) (1) 態度測定と確率過程 (2) 教員職の安定とその研究 (3) 職業に対する態度 (和歌山県下全体) (4) 潜在構造分析の研究 (和歌山県下) (5) 和歌山県下全体的研究 (和歌山県下) (6) 職業に対する態度の研究 (教育研究) 職業報告書31・9 (4) 1と同じ (5) 学生生活の態度 (和歌山県下) 志二官哲雄(高知短大) (1) 同族組織と村落の発展過程 (2) 切畑郷管地帯における村落共同体と民間慣行 (高知県高岡郡仁定村) (3) 切畑郷管地帯の社会経済構造 (高知大学研究紀要5) 「高知県の社会」(共著) (高知市) 民権書館32・2 (4) 村落の発展過程に関するモノグラフ。 志野原重雄(東京教育大) (1) 農家人口・技術導入と農民の意識と行動 (2) 技術導入と農民の意識と行動 (長野県) (3) 農民の意識と行動 (平凡社32・3予定) (4) 技術導入と農民の意識と行動 (寺門の異なる立場から自由に話合える自由気と与えられることが望ましい) 志田山本太郎(長野県上田一中) (1) 「むら」の成立と変遷に関する研究 (2) 甲戸等の分析と明治初年の村について (長野県小県郡全域) 姓別の整理を終り。 目下家族構成・年令構成の整理中。 (3) 山村の村落構造の研究。 高坂部治則(山梨大) (1) 親分子分関係 (山村の機能) (2) 親分子分関係 (山梨県昭和村) 村

村落と家族制度 (同県西山村) (3) 「本家分家・親分子分・親類まき」(山梨大学教育学部研究報告32・12) 「山村調査報告」(山梨県土研究会32・1) (4) 同族団。 家族の構造の機能 (6) 来年度の共通テーマを早くきめるように。

※洪島朗(東京学芸大) (1) 日本資本主義と村落構造 (2) 運動家を中心として (3) 同上 (4) 神奈川県足柄上郡南足柄町 (5) 山村地域における企業内部の労働組織と組合運動 (6) 同上 (7) 神奈川県及福島県下) 栗原宏(福岡県折尾高) (1) 兼業農家の社会学的研究 (2) 兼業農家アンローナの試み (社会学評論27) (3) 兼業農家家族の類型化 (4) 運動家民の調査 (福岡県速野郡各村) (5) デザインを一定した全国調査を二三年か三年の後実施したい。 テーマは自ら出てくると思ふ。

※福武直(東京大) (1) 村落構造の類型 (2) 村落構造の研究 (教ヶ所) (3) 「現代日本における村落共同体の存在形態」(村研年報3) 「部落調査をめぐる問題点」(部落31・3) (4) 村落の経済的類型の再検討 (5) 近 農村の構造 (神奈川県川崎市) 村落構造の研究 (教ヶ所) 水澤木三千人(京北大) (1) 日本漁村における漁業形態の変遷と村落構造 (2) カキ養殖と出稼漁夫の村の社会構造 (宮城県牡鹿半島五部浦及同県桃生郡大須) (4) 1と同じ。

※水澤木三千人(京北大) (1) 日本における村落のアーバンゼーションの研究 (2) 漁村青年の生活態

環(岩城、仙沼市四ヶ浜) 近 村の村落構造の分析(仙台市中田町) (4) 近 村の村落構造の分析と人間形成の研究(同上) (仙台市近村)

赤野野城之(島根県大) (1) 和牛流通経済に関する調査(2) 家畜市場及畜産農業の奨励(島根) 岡山、島根県 (3) 「農村調査の技術と方法」(共著) (地球出版3・7) 和牛生産地における畜産連の実態と問題点(農業協同組合33・12) (4) 1と同じ(5) 2と同じ(兵庫及島根県) (6) 農村における各種の組織団体を社会科学の各部門から研究するの面白いと思ふ。研究会の在り方は大変といふが、毎年テーマに限定せず自由報告(30分位)もテーマと報告者を選んで附加えては如何。米マックナイト・W・Q(関西学院大) (1) 大住村の総合調査(2) 宗教調査(京都府田辺町大住) (6) 一年間休暇で帰りますが、昭33年にまた日本に参ります。農村社会を研究したいと思ひます。

赤原治郎(東京大) (1) 村落共同体と農民の構造的分析(同上) (山梨県三川村、長野県海田町、山梨県白洲町、広島県大府町、高知県) 美大島の村落構造(鹿児島県大島郡泊町西原) 産業調査青年隊と地域社会(山形県産産開発隊立谷川キャンブ) (3) 「磯田村落構造の研究・書評」(社会学評論26)

「旧意識の社会的根拠」(現代の教育社会学) 国士社・予定 (4) 日本における村落共同体の存在形 (5) 同上 (3) 年度の経緯と島根県名

手及粉奈川(東京学芸大) (1) 多摩川流域の山村と青梅林業の成立(2) 近世山村と平地村との分離(東京都青梅市) (3) 「近世多摩川谷の農村と御林」(東京学芸大研究報告1・1) (4) 1と同じ(5) 2と同じ(6) 年報の「動向」について。最近の地理学の分野での研究分組は多岐に亘り立場も種々ある過剰人口、出稼など夫々専門的立場を守つており、脱落も同様である。種々の視点から動向の執筆者の選定は特に注意して偏しないようにし、真実の姿を紹介してほしい。このことは地理学のみでないと思ふから一考されたい。

赤本常一(日本国民文化研) (1) 山村の社会構造と土俗(2) 山村の社会構造(愛知県北設楽郡設楽町) コミュニティの変遷(千葉県川崎村) (3) 「開拓の歩み」(日本の地理31・2) 「山村経済実態調査」秋田県上小阿仁(林野庁31・2) 「山村経済実態調査」宮城県奥宮町(林野庁31・2) 「中国新聞」31・5 (4) 1と同じ(5) 山村の社会構造(愛知県設楽町) 山村の社会構造(山口県阿武町広瀬)

山村の社会構造(山口県阿武町広瀬) 赤山山推重(長野県伊豆市) (1) 別になし 赤野武蔵一(愛知大) (1) 日本の村落共同体1

特に漁村。アメリカにおける部族国家及び村落共同体(2) 日本漁村の社会構造(愛知県美半島) (3) 「西アフリカにおける社会変動」(愛知大文学論22) 「西アフリカ農耕民における土地慣習」(同上) 「門徒村の研究」社会構造を中心に(愛大総合部土研紀要3) (4) アフリカにおける村落共同体の構造。漁村の調査(5) 漁村の構造(特に漁業補給・社会構造・年令組織) (6) 村落社会の研究は何も日本・欧米に限らずインド・アフリカ・南米等との比較研究も必要であろう。年報編輯も周辺民族の村落社会が全然とりあげられていない。

赤森清美(東京教育大) (1) 村落社会における真宗寺院の組織組織と教団組織(2) 北海道移住民の宗教(北海道江別市篠津) 大都市近郊村の研究(東京三蔵市) 農業機械化の社会的効果(岡山県吉備郡高松町) (3) 「アメリカ農村社会学におけるコミュニティ論の展開」(村研年報3) 「飛騨の毛坊王」(封建社会における真宗教団の展開32・1予定) 「北海道篠津兵村の展開と社会構造」(東京教大文学部紀要32・3予定) 「学期期の学校組織」(山形博士課程記念論文集32・3予定) (4) 1と同じ(5) 同上(福井県坂井郡三國町、栃木県芳賀郡二宮町、三重県津市一身田町) 赤木木明夫(東北大) (1) 日本資本主義の成立と村落構造(2) 村落構造の分析(岩手県涌山町長野原岡谷市) (3) 「村落構造の史的分析」(共著) (日本評論社31・3) (4) 1と同じ

赤野野城之(島根県大) (1) 和牛流通経済に関する調査(2) 家畜市場及畜産農業の奨励(島根) 岡山、島根県 (3) 「農村調査の技術と方法」(共著) (地球出版3・7) 和牛生産地における畜産連の実態と問題点(農業協同組合33・12) (4) 1と同じ(5) 2と同じ(兵庫及島根県) (6) 農村における各種の組織団体を社会科学の各部門から研究するの面白いと思ふ。研究会の在り方は大変といふが、毎年テーマに限定せず自由報告(30分位)もテーマと報告者を選んで附加えては如何。米マックナイト・W・Q(関西学院大) (1) 大住村の総合調査(2) 宗教調査(京都府田辺町大住) (6) 一年間休暇で帰りますが、昭33年にまた日本に参ります。農村社会を研究したいと思ひます。

し(2)と同じ。

水島武(北海道大) 山開拓本権地域の調査研究(同上) 北海道石狩当別青山(4) 警察の集積と本道農林経営の反省(北海道警察研究会31・10) 「北海道の自然条件と類似せる海外国における開拓方式特にその管理について」(北海道開発局31・9) (4)パイロット・プラームの調査研究(同上) (北海道農林部(隆彦))

清田敏道(札幌大) (1)オオの社会的環境(1) 農村における社会環境(1) (社会学評論31・1)と同じ。

山田重周平(山梨大) (1)家族歴史(1) 家族の史的的研究(2) 近文村の家族機構(1) 山梨県中吉 郡昭和村) 新制度下の家族の史(1) 東京下奥多摩町大井(山梨大) (1)山ア・ア・ア(3) 「経済と結婚生活」(河出・現代家族論(専)) 「種族並に種族類似関係の二類型」(山梨大学社会学部研究報告7) 「イヤソニにおける過人生活と種族」(社会学報告31・1) (4)家族社会学史(1) 地方都市の家族機能に関する史的考察(2) 地方都市の家族機能(1) 府府市新制度下の家族の史(共同研究) (3) 地方における勢力と共に二つ位の地位をあげ、其族内に共同研究を実施してきて、いかにが。

近 農村の研究(2) 未だ放浪者の社会構造(島根県日野郡江津町) 近文村の都市化(大阪府河内郡日 野町) (1)未だ放浪者の家族(市大人文学光31・1) (社会学報告31・1)

近 農村の研究(2) 未だ放浪者の社会構造(島根県日野郡江津町) 近文村の都市化(大阪府河内郡日 野町) (1)未だ放浪者の家族(市大人文学光31・1) (社会学報告31・1)

近 農村の研究(2) 未だ放浪者の社会構造(島根県日野郡江津町) 近文村の都市化(大阪府河内郡日 野町) (1)未だ放浪者の家族(市大人文学光31・1) (社会学報告31・1)

山本隆三(九州大) (1)社会階層論(1) 英国山村再建計画の考察(町村合併(浮羽郡浮羽町・ 共同研究) (1)と同じ。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

山梨大(1)甲府盆地におけるア ーの栽培地帯の研究(1) 山梨県農桑業の労働調査(2) アドウ地帯調査(勝沼附近) 製糸工 業者アンケート(片倉 精工場。組合 製工場。 斥練工場) (3) 大都市近 村に ける土地所有の考察(山梨大学社会学部研 究報告31・12) (4)1と同じの外、 甲府盆地 山地帯における村落社会調査(5)2の外同上 (増田町)。

新入会員 (昭和三十三年一月以降) 紹介

渡辺久雄 地理学 大阪市立大学  
青壱市三袋町二二三木代安方

平山徳治郎 歴史(民俗)学 大阪市立  
大学文 京都市左京区下鴨西平木町四五